

チェック	授業場面	設問番号	授業場面における工夫点	工夫点の詳細 掲載ページ
<input checked="" type="checkbox"/>				
I 目と手の協応動作の困難さ				
□	(1) 学習のルール	②-2	聞くときと作業するときを分けている	p. 31
	(4)-(2)授業の展開	②-6	聞くときと作業するときを分けている	p. 31
	(7) 板書	④	板書の仕方を決めている（チョークの色、文字の量や大きさ等）	p. 68
	(8) 教材・教具	⑥	児童生徒の理解度に応じたワークシート等を作成している	p. 70
		⑧	付箋を活用している	p. 72
		⑨	読み書きの際の補助具等を使用している	p. 73
	(9) 机間指導	①	ノートやワークシート等を確認して理解度を把握している	p. 74
		②	個に応じた指示や対応をしている	p. 64
J 言語表現の困難さ				
□	(1) 学習のルール	③	忘れ物をしたときの対処の仕方を決めている	p. 32
	(2) 教室環境	⑦	学習の成果を掲示している	p. 39
	(4)-(2)授業の展開	②-5	児童生徒が発言しやすくなるように配慮している	p. 55
	(5) 発問や指示・説明	④	児童生徒の思考を深める発問を心掛けている	p. 60 p. 61
	(6) 児童生徒の反応に対する対応	①	児童生徒の発言を生かして学習を進めている	p. 63
	(8) 教材・教具	⑥	児童生徒の理解度に応じたワークシート等を作成している	p. 70
		⑦	ホワイトボードやカードを活用している	p. 71
	(9) 机間指導	①	ノートやワークシート等を確認して理解度を把握している	p. 74
		②	個に応じた指示や対応をしている	p. 64
		③	児童生徒の考えを生かして学習を進めている	p. 75